



2020年1月24日

各位

会社名：株式会社ダイナックホールディングス
代表者名：代表取締役社長 若杉 和正
(コード番号：2675 東証第二部)
問合せ先：取締役常務執行役員 及川 直昭
(電話：03-3341-4216)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2019年12月期第4四半期連結会計期間において、特別損失（減損損失）を計上いたします。これに伴い、2019年11月1日に公表しました2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2019年12月期第4四半期連結会計期間において、厳しい事業環境等を踏まえ店舗の選択と集中を行なった結果、収益貢献の低い一部店舗について早期撤退等の意思決定を行なったことにより、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、店舗に係る減損損失を256百万円計上することといたしました。これにより、通期の減損損失合計額は364百万円となります。

2. 2019年12月期通期の連結業績予想の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	37,170	120	240	△160	△22円75銭
今回修正予想（B）	37,189	126	244	△300	△42円71銭
増減額（B-A）	19	6	4	△140	—
増減率（%）	0.1	5.0	1.7	—	—
（ご参考）前期実績 2018年12月期	36,096	271	648	220	31円31銭

3. 修正の理由

当社の業績について概ね前回見込み通り進捗しておりますが、親会社株主に帰属する当期純利益は、冒頭に記載の特別損失の計上により前回見込みを下回る見通しとなりました。

なお、2019年12月期の期末配当予想に変更はなく、現時点では2019年2月1日公表の配当予想を据え置くことといたします。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上